

《中古住宅リフォーム》要件確認・添付書類等の確認(申請者用)

- 町内にある空き家を購入し、リフォームを行った
- 住宅のリフォーム工事にかかった費用が20万円以上である
- 床面積が50㎡以上あり、玄関、便所、浴室、台所がある
- 住宅の取得等の契約の締結を行った日から2年が経過していない(契約日:令和 年 月 日)。
- 申請者及び同居者について、申請日から5年を超えて居住する意思がある

基本補助上限 20万円(補助率:1/2)

No.	提出書類	
1	補助金交付申請書(様式第1号)	
2	誓約書及び同意書(様式第2号)	
3	住宅のリフォーム工事等に要した費用にかかる領収書 又は費用の金額がわかる書類(見積書等)の写し	
4	検査済証の写し	
5※	同居する世帯員全員の居住が確認できる住民票の写し	
6※	同居する世帯員全員の関係を証明できる 戸籍全部謄本の写し(対象者のみ)	
7※	町税の納税(完納)証明書 又は非課税証明書(中学生以下を除き全員分)	
8	出産予定の子どもがいる場合は母子手帳の写し (対象者のみ)	
9	空き家の売買契約書の写し	
10	工事にかかる費用の明細書の写し	
11	工事を行った住宅の外観及び施工箇所の写真	
#	位置(案内)図	

※ 5~7は同意書があれば省略が可能です。

加算上限 30万円

加算措置		+10万円
	町内事業者で施工した場合	
	町外から転入された場合	
	子育て世帯である場合※	

※ (18歳以下の子どもを扶養し、同居している方)